

千葉市の教育「ここがスゴイ！」



学校給食実施率100%！小学校は全校に栄養職員を配置！

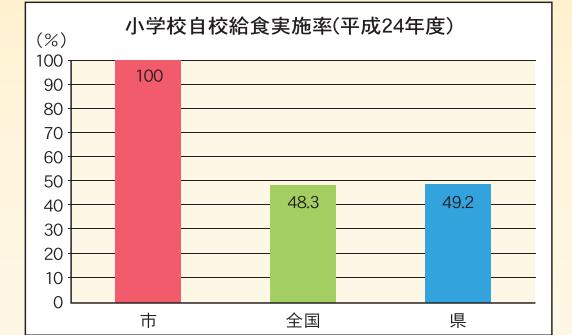
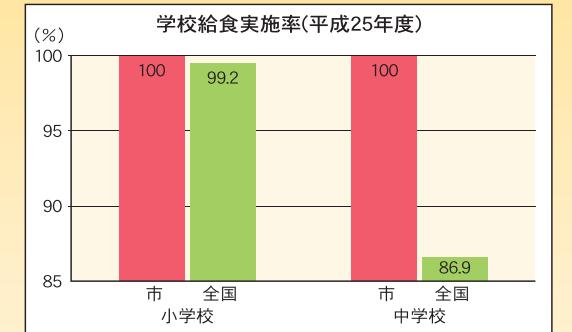
本市は小・中学校の学校給食実施率が100%です。さらに、小学校は全校で自校給食を実施しているほか、栄養職員を配置しています。

栄養職員は、食育のスペシャリストとして、地産地消などの工夫したメニュー開発や、学校給食を活用した食育を推進しています。

また、本市の小学校では、リクエスト給食、バイキング給食など、さまざまな形態で楽しい学校給食を提供しています。



こがポイント 本市の学校給食は、HACCP（ハサップ）と呼ばれる宇宙食の安全確保のためにアメリカで開発された衛生管理システムに基づき、「安全安心で魅力ある学校給食」を提供しています。



安全・安心な教育環境を整備！耐震化率は100%へ！

児童生徒の学習・生活の場であり、災害時には地域住民の避難所にもなる校舎や体育館の耐震補強工事は、平成27年度中に完了する予定です。これにより、本市の学校施設の耐震化率は100%になります。

今後は、学校施設の老朽化対策として、外壁や屋上防水の改修により構造体の劣化を防ぐなど、建物の長寿命化を図っていくほか、トイレの洋式便器化と床のドライ化、教室などの床材の張り替え、給食室の床のドライ化など、施設環境の整備も進めています。



こがポイント 本市の学校施設は昭和40～50年代建設のものが多く、約80%が建設後30年を経過しています。学校施設の老朽化対策は、子どもの安全性確保の面からも緊急かつ重要な課題となっており、建物を適正に保全することで、建物の寿命を70～100年以上に延ばすことができます。

教育川柳を募集!!

皆さんから教育や学校などに関する川柳を募集し、今後、教育だよりちばの中でご紹介していきます！
「五・七・五」のリズムにのせて、自慢の川柳を作ってみませんか？ぜひ、ご応募ください！



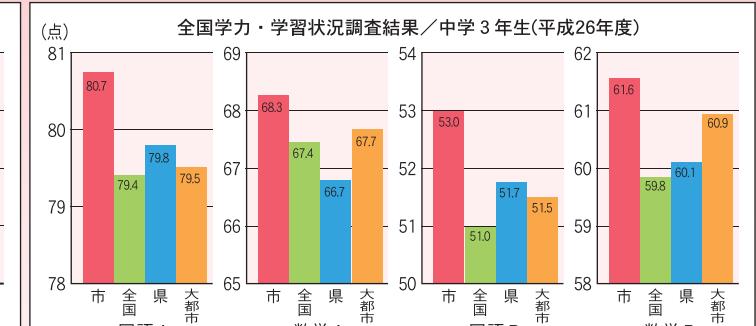
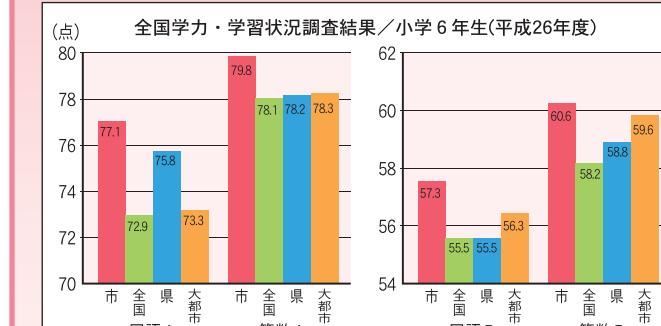
千葉市の学校や教育環境って、パッとしない？フツー？ いえいえ、実は誇れるところがたくさんあるのです。

ここでは、そんな千葉市の教育のスゴイ!ところの一部をご紹介します(^-^)/



全国学力・学習状況調査結果はトップクラス！

平成26年度全国学力・学習状況調査では、小6、中3ともに全国、千葉県、大都市（政令市と東京23区）の平均正答率をいずれの教科も上回る良好な結果となりました。



こがポイント 朝学習や習熟度別学習など、各学校にあった指導改善や取り組みを行うことで、確かな学力の育成・定着を図っています。



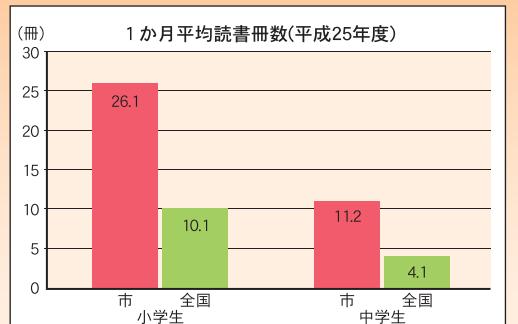
活発な読書活動！平均読書冊数は全国平均の2倍以上！

本市の小・中・特別支援・高等特別支援学校全校には、司書などの資格をもった学校図書館指導員を配置しています。図書紹介や読み聞かせなどを通して、子どもたちの読書意欲を高めています。

このほか、授業での学校図書館の活用や、朝読書など、活発な読書活動を行っています。



こがポイント 市立図書館では、学校での調べ学習や朝読書に必要な資料をまとめた「セット貸出し資料」を整備するなど、学校との連携を推進しています。



結果は良好！新体力テスト50m走タイムは首都圏政令市第1位！

平成24年度の新体力テストでは、小中学生ともに多くの種目で全国平均を上回る結果が出ています。

なかでも、小6男女、中3男女の50m走のタイムは、首都圏政令市で第1位です。



こがポイント マラソンカードや縄跳びカードなどを取り入れ、児童生徒の意欲を高めるなど、進んで運動に親しむ習慣を育んできた結果が、体力の向上につながっています。

